7 カリキュラムマップ

本学では、各科目がディプロマ・ポリシーのどの項目と関連するかを示したカリキュラムマップを作成しています。下表のA~Iは本シラバス2ページ記載のディプロマ・ポリシーと対応しています。

科目区分		授業科目の名称	ディプロマ・ポリシー									
			A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	
		心理学		•								
		コミュニケーション論	•									
	人間	医療と文化(文化人類学)		•								
	の	現代の倫理 (倫理学)	•									
	理解	医療と文学 (文学)		•								
		哲学的人間論(哲学)		•								
		死生学 (宗教学)	•									
		現代社会の社会学(社会学)		•								
	社会の理解	性差と人間社会 (女性論)		•								
		日本国憲法	•	Ť								
		行政と医療政策 (行政学)		•								
		多文化社会の課題 (多民族社会論)		•								
		障害学(政治学)		•								
		医療と経済(経済学)		•							_	
	科学											
教		基礎化学基礎生物学		Ť	_	_				_	\vdash	
	理と		\vdash	•	\vdash	\vdash				\vdash	H	
養	解環	化学	 	•	-	-	_		<u> </u>	-	-	
	境の	生物学	_	•								
基		物理学	<u> </u>	•	_	_			_	_		
遊	健の康	健康科学		•		_				_		
礎		体育実技 I (基礎)	<u> </u>	•								
科	解運	体育実技Ⅱ (応用)		•								
	動	体育実技Ⅲ (展開)		•								
目	理情	情報リテラシー入門		•								
群	理報の	統計学		•								
	0)	基礎情報学		•								
		日本語トレーニング		•								
		英語コミュニケーション I (日常英会話) (英語 I)				•						
		英語コミュニケーションⅡ (看護英会話基礎) (英語Ⅲ)				•						
		英語コミュニケーションⅢ (看護英会話応用) (英語V)				•						
	言	英語講読 I (英語と文化) (英語II)		•								
	語	英語講読 II (英語論文読解)(英語IV)		•								
	ны	英語講読Ⅲ (看護専門英語) (英語VI)		•								
	0	実践英語(スピーキング、ライティング)		Ť		•						
	理	フランス語基礎		•		Ť						
	解	フランス語応用		•								
		中国語基礎		•								
		中国語応用	-	•					-			
		ポルトガル語基礎		•								
	<u> </u>	ポルトガル語応用	<u> </u>	•	_	_	<u> </u>		_	_	L	
		形態機能学 I (基礎解剖学)			_	_	•			_	L	
		形態機能学Ⅱ (機能解剖学)	<u> </u>				•					
		形態機能学Ⅲ(植物機能生理学)					•				L	
		形態機能学IV (動物機能生理学)					•					
		形態機能学V(生化学)					•					
ī	専	発達心理学					•					
		微生物学	L	L			•		L		Ĺ	
F	門	臨床薬理学					•					
3	支	保健福祉行政論					•					
		疫学					•					
ł	诗	臨床栄養学					•					
ŧ	科	医療情報学						•				
E	E .	臨床病態学 I (病理学)					•					
		臨床病態学Ⅱ (内科学)					•					
ŧ	詳	臨床病態学Ⅲ(外科学)	1		-	-	•			-	-	
		臨床病態学IV(産婦人科学)	\vdash				•				H	
					_	_				_	-	
		臨床病態学V (小児科学)	\vdash			 	•			 	Ͱ	
		臨床病態学VI(精神科学)	1		<u> </u>	<u> </u>	•			<u> </u>	-	
		看護人間工学	1	_	_	_	•			_	L	
		運動処方論					•					

科目区分		授業科目の名称	ディプロマ・ポリシー									
			A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	
	実	看護学原論			•							
		基礎看護方法 I (共通基本技術)								•		
	践	基礎看護方法Ⅱ (生活援助技術)								•		
	基	基礎看護方法Ⅲ (看護過程)							•			
	盤	基礎看護方法IV (診療援助技術)								•		
	285.	基礎看護学実習 I (療養生活と看護活動の理 解)					•					
	看	基礎看護学実習Ⅱ (患者の理解と看護援助)							•			
	護	看護倫理					•					
		看護教育学					•					
	学	看護管理学					•					
		母性看護学概論			•		Ť					
		母性看護方法 I (ライフサイクル各期の看護)			Ť		•				H	
		母性看護方法Ⅱ(マタニティサイクル各期の看					_				-	
	生	(後)			-			-	•			
		母性看護学実習					_			•	_	
		助産論I(助産診断)			_		•	_			_	
		助産論Ⅱ(助産技術)							•			
		助産論Ⅲ(相談・教育技術)							•			
		助産学実習								•		
		小児看護学概論			•							
		小児看護方法 I (疾患と看護)					•					
専	涯	小児看護方法Ⅱ (看護実践)							•			
77	看	小児看護学実習								•		
門	護	成人看護学概論			•							
科	硬	成人看護方法 I (急性)					•					
	学	成人看護方法Ⅱ (慢性)					•					
目		成人看護方法Ⅲ (緩和)					Ť		•			
群		成人看護方法IV(看護演習)							•			
									-			
		成人看護学実習 I (急性)								•	_	
		成人看護学実習Ⅱ(慢性・緩和)			_					•	_	
		老年看護学概論			•		_				_	
		老年看護方法 I (生活機能と看護)					•					
		老年看護方法Ⅱ (看護実践)							•			
		老年看護学実習								•		
		精神看護学概論			•							
	広	精神看護方法 I (対象の理解)					•					
		精神看護方法Ⅱ (看護実践)							•			
		精神看護学実習								•		
		在宅看護学概論			•							
	域	在宅看護方法 I (対象別看護)					•					
		在宅看護方法Ⅱ (看護実践)							•			
	看	在宅看護学実習								•		
	護	公衆衛生看護学概論			•							
	学	公衆衛生看護方法 I (対象別活動論)			Ť		•					
	子		\vdash				 			•	H	
		公衆衛生看護方法Ⅱ (保健指導論)								-	┢	
		公衆衛生看護方法Ⅲ (展開論)	-	-		-				-	\vdash	
		公衆衛生看護方法IV(管理論)	-			-			•		Ͱ	
		公衆衛生看護学実習	-		<u> </u>	-		<u> </u>	•		L	
		キャリアデザイン	_			_					•	
6M		看護研究入門						•				
ř	総	国際保健論					•					
合		国際看護実習 I							•		L	
1	EI.	国際看護実習Ⅱ							•			
1	科	国際看護活動論							•			
	目	災害看護論					•					
#	詳	看護総合実習									•	
1		卒業研究 I										
		卒業研究Ⅱ								1	Ì	